

## 低温工学・超電導学会 2018年度第2回材料研究会のご案内

福島第一原子力発電所事故から7年半が経過しましたが、除染作業により回収された大量の除染廃棄物の減容・再生利用に向けた技術が重要になってきています。また原子炉敷地内での廃炉作業や汚染水処理に関しても、高度な技術を必要とする未解決の課題が多くあります。そこで除染廃棄物の減容・再生利用技術等に関する講演会と超電導技術、磁気力制御技術の応用に関するディスカッション、並びに福島における除染廃棄物の現状を視察いただける見学会を企画しております。基礎研究から応用分野に携わる研究者・学生の方々まで多数のご参加をお待ちいたしております。

■**テーマ**：福島における除染廃棄物の現状と減容・再生利用に向けた超電導技術による取り組み

■**日時**：2018年7月27日（金）～28日（土）

■**場所**：シンポジウム（1日目） 郡山駅ビッグアイ7階・市民交流プラザ・第2会議室  
見学会（2日目） 福島第一原子力発電所、富岡町の仮置場・焼却炉

■**参加費**：

無料（ただし、見学会の弁当代1,000円、懇親会4,000～5,000円（予定）は実費ご負担ください。）

■**プログラム**（講演タイトルは仮題を含む）：

### 7月27日（金）シンポジウム

- 13:00～13:05 開会の挨拶（材料研究会 委員長（代理））
- 13:05～13:55 講演「除去土壌等減容化・再生利用技術研究組合の取り組みについて」  
佐藤 和郎（除去土壌等減容化・再生利用技術研究組合）
- 13:55～14:45 講演「磁気分離を用いた放射性Cs含有細粒分の分離による減容技術の検証」  
井関 泰文（鹿島建設株式会社）
- 14:45～15:00 休憩
- 15:00～15:50 講演「オフサイト、オンサイト除染に関する当社の取り組み」  
関根 智一（荏原工業洗淨株式会社）
- 15:50～16:40 講演「1F汚染水処理・廃止措置のための放射線研究の展開」  
永石 隆二（日本原子力研究開発機構）
- 16:40～17:00 総合討論
- 17:00～17:05 閉会の挨拶（関西支部）
- 18:00～ 懇親会（JR郡山駅周辺にて）

### 7月28日（土）見学会

- 7:50 JR郡山駅西口バスターミナル集合
- 8:00 JR郡山駅出発
- 10:00 富岡町東京電力施設（旧エネルギー館）到着
- 10:30 バス乗り換え 福島第一原子力発電所の見学（見学後昼食）
- 14:30 富岡町東京電力施設（旧エネルギー館）出発
- 15:00 富岡町の仮置場（搬出現場を予定）と焼却炉の見学
- 16:00 見学終了
- 18:00頃 JR郡山駅到着 解散

共 催 : 低温工学・超電導学会 関西支部、電気学会調査専門委員会  
オーガナイザー : 材料研究会 秋山 庸子 (大阪大)、酒井 保蔵 (宇都宮大)  
お申込・問合せ先 : 秋山庸子 [yoko-ak@see.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:yoko-ak@see.eng.osaka-u.ac.jp)

\*参加ご希望の方は 7月6日(金) までに秋山までメールにて、別紙参加登録用紙にてお申し込みください (事前手続きの関係で、期限厳守にてお願いいたします)。

\*見学定員 30 名のため、見学に関しては定員に達した時点で締め切らせていただきます。

\*JR 郡山駅までの往復、および 27 日のご宿泊については各自ご手配ください。

現地は、相馬野馬追のイベントの関係で J R 郡山駅近郊のホテルが予約しにくくなってきておりますので、ご宿泊をご予定の方はお早めにご予約ください。

\*懇親会、お弁当代に関しては領収書の発行はいたしませんのでご了承ください。